

校長より

新潟県立佐渡総合高等学校のホームページを御覧いただき、ありがとうございます。

本校は、昨年度に創立 110 周年を迎えた歴史と伝統のある学校です。明治 43 年 5 月 2 日、新潟県佐渡郡新穂村大字大野報恩寺を仮校舎とし、佐渡郡新穂村・畑野村組合立佐渡農学校として創設されました。当時、各種の技術を身につけ農業の近代化を推進する人物を養成する学校として教育を開始しました。平成 13 年 4 月に佐渡総合高等学校として改組され、農業に限らず、工業・商業・家庭・福祉の専門教育を学べる学校になりました。その伝統を今日まで継承し、これまでに数多くの有為な人材を世に送り出し、広く社会の発展に寄与してきました。

現在、各学年総合学科 3 学級、全校で 9 学級あり、300 人あまりの生徒が在籍しています。その生徒たちは、城塚健児の誇りをもって、日々の勉学、部活動、学校行事に励んでいます。特に勉学では、総合学科の特色を生かし、1 年次に基礎科目、2 年次以降は自己の能力・適性・興味・関心、進路希望に基づいて、「人文自然科学」「農産・加工」「環境工学」「ビジネス・情報」「生活・福祉」の 5 系列の中から系列を主体的に選択し、学んでいます。自分の進路希望実現のために 3 年間にわたり努力し続け、多くの生徒が目標を達成しています。地域連携の活動にも熱心に取り組み、佐渡の発展に貢献できる人と期待されています。

佐渡教育コンソーシアムの一員として、佐渡島内の生徒及び保護者の皆様の期待に応えるべく、連携事業等に取り組んでまいります。

来年度から高等学校で実施される学習指導要領を踏まえ、時代の変化に対応した教育の実践に取り組んでまいります。

このホームページが、本校への入学を考えている皆さん、本校に関心のある方々にとって、本校についての理解を深める一助となれば幸いです。

令和 3 年 4 月
校長 田澤 晃

1 学校教育目標

校訓である「誠意・着実・勤労・規律・向上」の精神を踏まえ、これまでの歴史と伝統を継承するとともに、地域との連携により郷土に対する愛着と理解を深め、心身ともに健康で豊かな人間性を持った将来の地域を担う人材を育成する。

2 学校運営方針

- (1) 確かな学力、豊かな感性、規範意識を持つ生徒を育てる学校
- (2) 希望する進路を実現できる生徒を育てる学校
- (3) 佐渡の発展に必要とされる生徒を育てる学校
- (4) 心身ともに健康で、安心・安全に過ごせる学校

3 今年度の重点目標

- (1) 基本的な生活習慣及び学習習慣の確立
 - ・モラルやルールの遵守と責任感を醸成する。
 - ・授業方法の研究と授業内容の改善を図る。
- (2) 早期の進路意識の啓発及び第1希望進路の実現
 - ・生徒を取り巻く社会を理解させ、進路意識を啓発させる。
 - ・学年と進路指導部が連携した支援体制のもと、生徒の進路実現を図る。
- (3) 特別活動や地域と連携した活動への積極的な取組
 - ・家庭や地域と連携した学校づくり、地域貢献活動を行う。
 - ・情報発信を積極的に行い、開かれた学校づくりを行う。
- (4) いじめ問題等の未然防止、早期発見及び組織的な対応
 - ・いじめ認知見逃し件数及び重大事態発生件数ともに「0」件を目指す。
 - ・いじめ問題に係る研修等を実施し、一層の理解を深める。
- (5) 特別支援教育の観点を取り入れた教育活動
 - ・生徒情報を共有し、組織的な支援を行う。
 - ・教職員研修を行い、実践力を高める。